

## 音楽ライセンスの理論と実務(概論)

講師：鈴木 道夫 氏 弁護士（橋元綜合法律事務所）

概要：JASRAC の管理委託契約約款が変更され、本年1月から施行された。ここでは、管理委託範囲の選択制を前提に、使用料の指し値、「管理の留保・制限」といった著作権管理の特例が系統的に整理された。そこで、音楽コンテンツのライセンスに関する我が国の実務を、著作権と隣接権に大別した上で、国内曲と外国曲の取扱い、演奏、録音、出版等の利用形態の相違にも着目しながら、改めてその概要を整理したい。その上で、音楽デジタル配信に特化し、2018年10月に制定された米国の「音楽近代化法」(Music Modernization Act)にも触れながら、その理論と実務について若干の考察を行う。



- 日時 9月4日(金)  
10:00 ~ 12:00
- 受講方法 会場 or LIVE 配信
- 会場 アルカディア市ヶ谷(私学会館)  
住所：東京都千代田区九段北4-2-25  
電話：03(3261)9921
- 会場定員 86名
- 会場参加費 会員 7,700円(1名・税込)  
一般 11,000円(1名・税込)
- LIVE 配信参加費 会員 6,000円(1名・税込)  
一般 9,000円(1名・税込)
- 申込締切 8月28日(金)



会場へのアクセス 「市ヶ谷駅」から徒歩2分  
JR：中央線(各駅停車)・総武線  
東京メトロ：有楽町線・南北線／都営地下鉄：新宿線

\*ネット環境、機器トラブル等によりLIVE配信が視聴出来なかった方のために、9月4日(金)13:00から9月7日(月)18:00まで見逃し配信いたします。

### 主な講演項目(予定)

1. 音楽ライセンスビジネスの関係者
2. 音楽著作権の集中管理の実務とJASRACの管理委託契約約款
3. 外国曲に関する著作権管理
4. 音楽コンテンツに関する「原盤」ライセンスの実務
5. 音楽デジタル配信に関するライセンスの処理
6. 米国における録音物に収録された音楽著作物の利用(音楽近代化法の概要)

### 講師プロフィール

#### - 略歴 -

- 1987年 中央大学法学部法律学科 卒業
- 1988年 司法試験第2次試験合格
- 1989年 司法修習生(第43期)
- 1991年 弁護士登録(東京弁護士会)
- 1999年 公益財団法人日本舞台芸術振興会理事(現職)
- 2002年 東京弁護士会 常議員
- 2003年 公益財団法人新日本フィルハーモニー交響楽団評議員(現職)
- 2008年 株式会社JTB 社外監査役(現職)
- 2012~2015年 最高裁判所司法研修所教官(民事弁護)
- 2018年 国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター理事(現職)
- 2019年 東京弁護士会 司法修習委員会 委員長(現職)

#### - 著書・論文 -

- ・『JASRAC 概論 音楽著作権の法と管理 紋谷暢男編』(共著/日本評論社/2009)
- ・『民事紛争処理の基本実務』(編著/日本評論社/2018)
- ・『音楽著作権訴訟の論点 80 講 田中豊編』(共著/日本評論社/2019)
- ・「舞台芸術における著作物の利用と著作権法上の諸問題」(『コピーライト No.601』/CRIC/2011)
- ・「弁護士実務と要件事実論」(『自由と正義 Vol.67 No.1』/日本弁護士連合会/2016)

## お申込みはこちら

⇒<https://www.cric.or.jp/seminar/form.html>



2020  
4月振替分

## 会場での受講

### 注意事項

- 新型コロナウイルス感染症の感染予防及び拡散防止の対策を講じたうえで開催いたしますので、受講の際はマスクを着用していただきますようお願いいたします。
  - 今後の新型コロナウイルス感染症の広がりや政府方針等の変更に伴い、セミナーの開催中止を決定した場合は、速やかに弊センターHPでご案内し、お申込みのあった皆さまに対しては、メール・お電話での連絡、ご入金後であれば返金の対応をさせていただきます。
  - 講演の録音、録画、写真撮影、ビデオ撮影は固くお断りします。
  - お申込み後、開催日1週間前までに受講票等が届かない場合には、ご一報ください。
  - 参加費は、期日までにお支払いください（当日会場でのお支払いはできません）。
  - 払込金受領証をもって領収証に代えさせていただきます。
  - キャンセルによる返金および他の講座への振替はできません（代理出席は可能です）。
  - 欠席された方には、当日の資料を後日お送りいたします。
- \* CRICは、日本弁理士会の継続研修の外部機関として認定されており、このセミナーは、日本弁理士会の継続研修として申請中です。この研究会に参加し所定の申請をすると、外部機関研修として2単位が認められる予定です。

## LIVE 配信での受講

### 注意事項

- 今後の新型コロナウイルス感染症の広がりや政府方針等の変更に伴い、セミナーの開催中止を決定した場合はLIVE配信も中止となります。その場合は速やかに弊センターHPでご案内し、お申込みのあった皆さまに対しては、メール・お電話での連絡、ご入金後であれば返金の対応をさせていただきます。
  - 講演の録音、録画、写真撮影、ビデオ撮影、及びお申込者数より多い人数での視聴は固くお断りします。
  - キャンセルによる返金および他の講座への振替はできません。
  - 当日の配付資料（レジュメ）はPC等での閲覧、印刷のみ可能です（ダウンロードはできません）。
- \* LIVE配信での受講は日本弁理士会の継続研修対象外です。単位取得は認められません。

お問合せ先 公益社団法人著作権情報センター（CRIC） TEL 03-5309-2421 FAX 03-5354-6435  
〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー22F

当センター主催のセミナーや、新刊書籍などの情報をお送りするメールマガジンサービスを行っています。配信をご希望の方は、こちら <https://www.cric.or.jp/magazine/index.html> から登録をお願いします。

登録無料



\* お知らせいただいた個人情報は、本研究会の運営、及び当センターが実施する事業（講座・セミナーの開催や書籍の発行など）のご案内のために必要な範囲以外では利用いたしません。

○会場での受講のみ FAX でもお申込みいただけます

## 参加申込書（FAX用：03-5354-6435）

下記のとおり「2020年4月振替分月例著作権研究会」への参加を申し込みます。

申込日 2020年 月 日

法人名または個人名			
部署および担当者名			
住所	〒		
電話番号		e-mail	
FAX番号	※弁理士の方のみ、いずれかにチェック☑してください。 受講証明書発行を <input type="checkbox"/> 希望する（登録番号[ ]）・ <input type="checkbox"/> 希望しない		
	参加者名		参加者名
1		2	
3		4	